

リアルワールドエビデンスに基づく 更年期に伴う血管運動神経症状に関する新たな知見

- 2020年北米更年期学会の年次総会で発表 -

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)は、更年期に伴う血管運動神経症状(Vasomotor Symptoms、以下「VMS」)の有病率と、VMS が睡眠に与える影響を示すリアルワールドエビデンスに基づく研究結果について、9月28日からオンラインで配信される2020年北米更年期学会(North American Menopause Society: NAMS)の年次総会において、事前に収録した口頭発表およびポスターセッションでの発表を行います。

ホットフラッシュや寝汗などの VMS は、更年期に伴う最も一般的な症状^{*1,2} かつ生活の質(QOL)への影響が大きい症状としてたびたび報告されています^{*3}。

米国で行われた全国女性健康調査(Study of Women's Health Across the Nation: SWAN)データベースの後ろ向き解析^{*4}によると、VMS の頻度が高い女性においては、睡眠障害(入眠障害、早朝覚醒、睡眠中断)の発現率が上昇し、人種や地域差なく睡眠の質が悪化しました。VMS の頻度や、その他の合併症などの影響を除外しても、片頭痛や関節炎を発症している女性患者は睡眠障害の悪化リスクが高いこともわかりました。また、糖尿病、高血圧および片頭痛が、VMS の頻度と睡眠の質の関係に影響を与えることが明らかになりました。さらに研究を進めることで VMS への理解が深まり、医療従事者がより適切に患者さんを治療できるようになる可能性があります。

また、グローバルで実施したオンラインによる前向き調査^{*5}の結果、米国における閉経後の女性(平均年齢57歳)の34%が中等度から重度のVMSを経験しており、そのうちの61%がVMSに関連する睡眠障害を経験していることが示されました。ホットフラッシュと寝汗はそれぞれ、更年期障害特有の生活の質に関する質問票(Menopause-specific Quality of Life Questionnaire: MENQOL)で最も煩わしい症状の上位5位以内に入っていました。さらに米国の回答者の47%が、過去1年以内にホットフラッシュや寝汗について医療従事者に相談していました。調査結果は、医療資源の利用および患者さんの自己費

用負担の両面から、更年期関連症状に伴う経済的な負担が大きいことを示すとともに、新たな治療法の開発が必要であることも示唆しています。

アステラス製薬は、VMS で苦しむ患者さんに新たな治療選択肢を提供できるよう、引き続き取り組んでまいります

以下の演題が、NAMS 年次総会において口頭およびポスターセッションで発表される予定です。

Oral Presentations (Available On-Demand)

Title: Effect of Vasomotor Symptom Frequency and Comorbidities on Sleep Quality Among Women in Midlife: A Retrospective Analysis of the US SWAN Database (Abstract #S-10)

- *Presenter:* Risa Kagan, M.D., FACOG, Sutter Health, Berkeley

Title: Global Prospective Survey of Women with Vasomotor Symptoms Associated with Menopause: U.S. Findings (Abstract #S-15)

- *Presenter:* Robin Kroll, M.D., FACOG, Seattle Women's Health, Washington

Poster Session

Title: Qualitative Study of the Burden of Vasomotor Symptoms Associated with Menopause and Content Validity of Two PROMIS Sleep Measures in Menopausal Women (Abstract # P-6)

- *Presenter:* Marci English, MPH, Astellas Pharma Inc.

以上

更年期に伴う血管運動神経症状(VMS)について

世界的に40歳~64歳の女性の約57%がホットフラッシュや発汗の症状を訴えています^{*6}。VMSは、女性の日常生活や睡眠に大きな影響を及ぼし、不安、神経過敏、日常生活における生産性の低下、うつ病を引き起こすことがあります^{*7}。また、ホットフラッシュは更年期へ移行する女性に見られる最も一般的な症状です^{*8}。

*1: Stuenkel CA. Vasomotor and Related Menopause Symptoms. Clin Obstet Gynecol 2018; 61(3): 433-46.

*2: Whiteley J, DiBonaventura M, Wagner JS, Alvir J, Shah S. The impact of menopausal symptoms on quality of life, productivity, and economic outcomes. J Womens Health (Larchmt) 2013; 22(11): 983-90.

*3: Carpenter JS, Woods NF, Otte JL, et al. MsFLASH participants' priorities for alleviating menopausal symptoms. Climacteric 2015; 18(6): 859-66.

*4 後ろ向き解析: 因果関係を検討する疫学調査法の一つで、研究を開始する時点から過去の情報を遡って解析する手法

*5 前向き調査: 因果関係を検討する疫学調査法の一つで、研究を開始する時点から将来に向かって調査して情報を集める手法

*6: Makara-Studzińska MT, Kryś-Noszczyk KM, Jakiel G. Epidemiology of the symptoms of menopause – an intercontinental review. *Menopause Review*. 2014;13(3):203-211. doi:10.5114/pm.2014.43827

*7: Utian WH. Psychosocial and socioeconomic burden of vasomotor symptoms in menopause: A comprehensive review. *Health and Quality of Life Outcomes*. 2005;3(1):47. doi:10.1186/1477-7525-3-47.

*8: Freedman RR. Menopausal hot flashes: Mechanisms, *Endocrinology*, treatment. *The Journal of Steroid Biochemistry and Molecular Biology*. 2014; 142:115-120. doi: 10.1016/j.jsbmb.2013.08.010.

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界 70 カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ／テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます (Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品 (Rx) 事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス (Rx+®) の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>) をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品 (開発中のものを含む) に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社
コーポレート・アドボカシー&リレーション部
TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473